

環境経営レポート

2025年度版



対象期間：2025年4月～2026年3月



★ 発行日 2026年 7月 5日



SUBARU 《スバル中四国株式会社》

対象事業所

本社・広島営業部、山陰営業部、
岡山営業部、山口営業部、
東四国営業部、四国営業部

環境への取り組み



【1】組織の概要

スバル中四国株式会社



1. 本社

- (1) 所在地 : 〒733-0012 広島市西区中広町1-3-17
- (2) 代表者氏名 代表取締役社長 鈴木 泰介
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
- | | | |
|---------|-----------------|--------|
| 環境管理本部長 | 常務取締役 | 小林 研一 |
| 本社事務局長 | 管理本部 副本部長 | 松元 健 |
| 本社事務局 | 総務部 総務ESG課 課長 | 高本 かおり |
| 本社事務局 | 総務部 総務ESG課 担当課長 | 岡下 大輔 |
| 本社事務局 | 総務部 総務ESG課 | 安宗 彰 |
| 本社事務局 | 総務部 総務ESG課 | 佐伯 恵一 |
- 連絡先 TEL 082-291-4355 / FAX 082-291-6555
- (4) 事業の内容
スバル車の販売並びに付随する関連業務
- ①新車販売 中古車販売
 - ②車検・定期点検・一般修理
 - ③自動車の部品・用品等の関連商品の販売
 - ④自動車リース
 - ⑤自動車保険代理業務等
- (5) 事業の規模（2025年度 スバル中四国株式会社 合計）
- ①年間売上高 38,751百万円 (2025年度※)
 - ②新車販売台数 6,811台 (2025年度※)
 - ③中古車販売台数 5,845台 (2025年度※)
 - ④従業員数(派遣、パート含む) 787人 (2026年4月1日現在)
 - ⑤関連事業所 【スバル中四国株式会社 店舗一覧表】参照
- ※事業年度 4月～3月

2. 事業本部・営業部

1/3

- (1) 事業本部名：第1事業本部（鳥取・島根エリア、岡山エリア）
- (2) 所在地 : 〒701-0144 岡山県岡山市北区久米333-1
- (3) 環境保全関係の責任者
- | | | |
|---------|-----|-------|
| 第1事業本部長 | 取締役 | 和田 哲也 |
|---------|-----|-------|

鳥取・島根エリア

- (1) 部署名 : 山陰営業部
- (2) 所在地 : 〒689-3546 鳥取県米子市熊党330-3
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
- | | | |
|-----------|-------------------|-------|
| 営業部 推進責任者 | 営業部 部長 | 池谷 康一 |
| 営業部 環境管理者 | 営業部 営業支援グループ 部長代理 | 生和 健 |
| 営業部 推進委員 | 営業部 営業支援グループ | 外山 芳則 |
- 連絡先 TEL 0859-27-9030 / FAX 0859-39-3013

岡山エリア

- (1) 部署名 : 岡山営業部
- (2) 所在地 : 〒701-0144 岡山県岡山市北区久米333-1
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
- | | | |
|-----------|-------------------|--------|
| 営業部 推進責任者 | 営業部 部長 | 宇津木 聡 |
| 営業部 環境管理者 | 営業部 営業支援グループ 担当部長 | 山本 高之 |
| 営業部 推進委員 | 営業部 営業支援グループ | 地割 美知留 |
- 連絡先 TEL 086-241-0811 / FAX 086-244-0368

2/3

(1) 事業本部名：第2事業本部（広島エリア、山口エリア）

(2) 所在地：〒733-0012 広島市西区中広町1-3-17

(3) 環境保全関係の責任者

第2事業本部長 取締役

山内 宏宣

広島エリア

(1) 部署名：広島営業部

(2) 所在地：〒733-0012 広島市西区中広町1-3-17

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

営業部 推進責任者 営業部 部長

井上 浩二

営業部 環境管理者 営業部 営業支援グループ 部長代理

繁村 吉寛

営業部 推進委員 営業部 営業支援グループ

伊崎 大介

連絡先 TEL 082-299-6205 / FAX 082-299-6255

山口エリア

(1) 部署名：山口営業部

(2) 所在地：〒753-0871 山口県山口市朝田1049-1

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

営業部 推進責任者 営業部 部長

福居 英樹

営業部 環境管理者 営業部 営業支援グループ 担当部長

一野坪 哲

営業部 推進委員 営業部 営業支援グループ

梶本 理恵子

連絡先 TEL 083-922-2022 / FAX 083-922-3115

3/3

(1) 事業本部名：第3事業本部（香川・徳島エリア、愛媛・高知エリア）

(2) 所在地：〒760-0080 香川県高松市木太町2683

(3) 環境保全関係の責任者

第3事業本部長 取締役

大野 洋司

香川・徳島エリア

(1) 部署名：東四国営業部

(2) 所在地：〒760-0080 香川県高松市木太町2683

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

営業部 推進責任者 営業部 部長

柳原 一仁

営業部 環境管理者 営業部 営業支援グループ 担当部長

漆原 章浩

連絡先 TEL 087-861-1621 / FAX 087-861-1623

愛媛・高知エリア

(1) 部署名：四国営業部

(2) 所在地：〒791-8036 愛媛県松山市高岡町463-1

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

営業部 推進責任者 営業部 部長

越智 俊彰

営業部 環境管理者 営業部 営業支援グループ 担当部長

宮下 卓也

営業部 推進委員 営業部 営業支援グループ 主査

大北 智彦

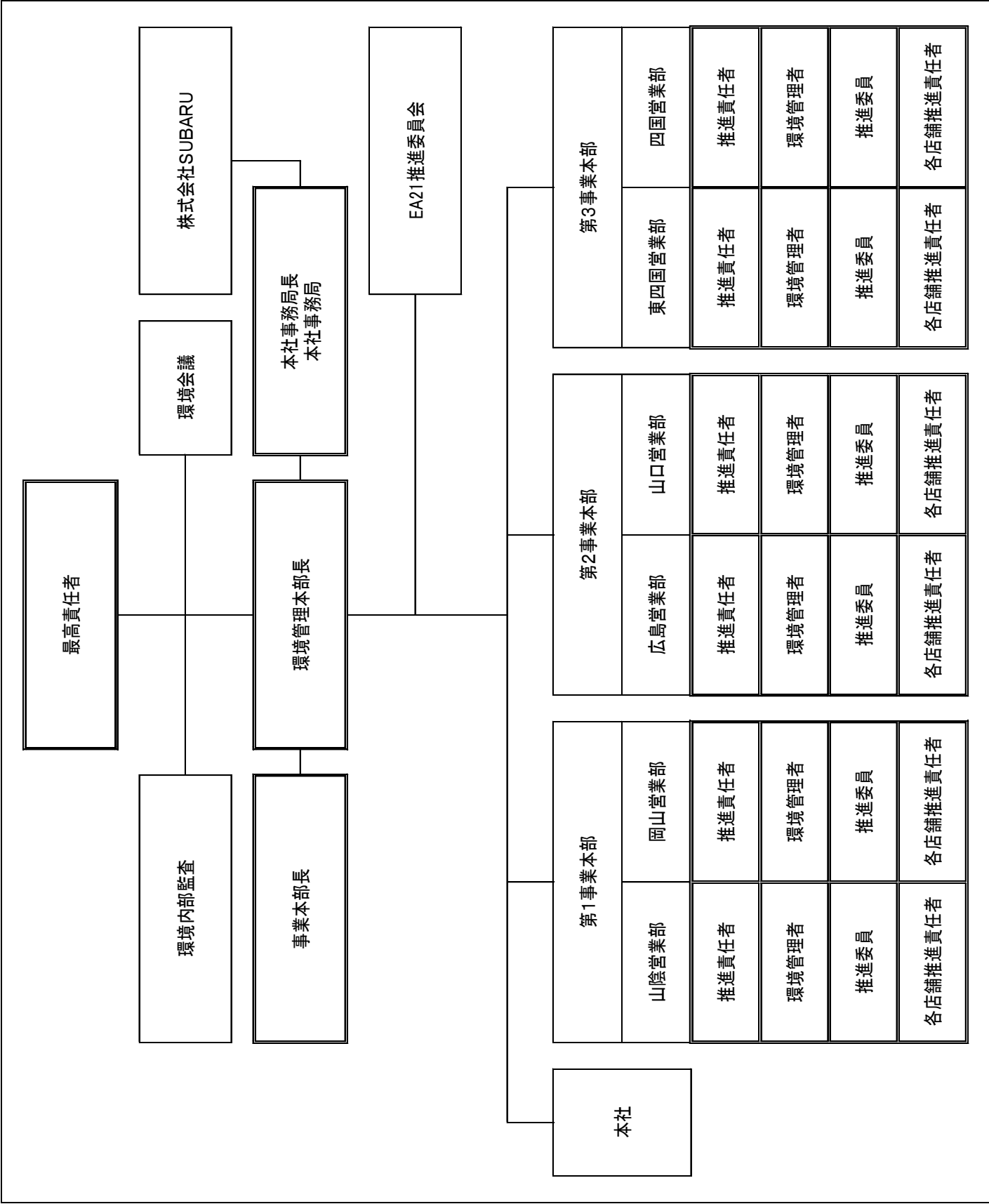
連絡先 TEL 089-972-5297 / FAX 089-972-0158

3. 対象範囲

全組織 【12】記載の組織すべて

全活動 新車及び中古自動車の販売・整備・修理・自動車部品の販売、
自動車保険業務、自動車リース業務に適用する。

【2】EA21推進組織図



【3】EMS推進責任権限表

担当者、会議体	役割、責任及び権限
最高責任者(代表取締役社長)	・環境マネジメントシステム(EMS)執行の最高責任者 ・経営における課題とチャンスを整理し、明確化する ・環境経営方針を定める。また必要に応じ見直す ・EMSの見直し(統括マネジメントレビュー)を行なう ・要員(人材)、設備、資金等の資源を経営上対応可能な範囲で用意する ・環境管理責任者を任命する
環境管理本部長(常務取締役) 各事業本部長(取締役) 本社事務局長(管理本部 副本部長)	・本業の業務とは関わりなく、EMSを確立・実施・維持する責任と権限を有する ・策定された全社環境経営目標(中期と当該年度)を承認する ・「環境関連法規制等一覧表」を確認し、最新状態であることを承認する ・環境経営マニュアル、手順書、帳票等の文書の最新版を維持管理する ・緊急事態訓練結果記録の実施状況、見直しの必要性の確認及び承認 ・環境に関する行政機関対応の責任者(法規制対応も含む) ・マネジメントレビューの報告情報を取り纏め報告する ・教育訓練実施記録の実施状況確認及び承認 ・外部からの苦情対応の責任者
本社事務局(総務ESG課)	・環境管理本部長、本社事務局長を補佐し、EMSの確立・実施・維持全般に関する業務を行なう ・環境経営方針に沿って全社環境経営目標(中期と当該年度)を策定する ・「環境関連法規制等一覧表」を作成し、最新状態を維持する ・環境経営マニュアル・手順書・帳票等の見直し、最新版管理 ・緊急事態訓練の計画を策定し、店舗の実施を推進する ・環境に係わる教育訓練計画を策定し、店舗の実施を推進する ・各部門・各店舗との調整、情報の伝達、提出物の確認、実績集計 ・EMSの進捗管理、審査対応窓口(外部との調整を含む) ・マネジメントレビューの情報収集・整理 ・株式会社SUBARUの環境推進部門との窓口
各営業部 推進責任者	・各営業部の環境活動全体の責任者で営業部長が担当
各営業部 環境管理者	・各営業部の環境活動の実施責任者で営業支援グループ責任者が担当 ・推進責任者を補佐し、現地活動を主体とした業務を行なう
各営業部 推進委員	・各営業部の環境活動の実務担当者で営業支援グループスタッフが担当 ・環境管理者を補佐し、現地活動を主体とした業務を行なう
店舗推進責任者	・各店舗の環境活動の実質の実施責任者で各店長が担当 ・環境経営計画を実施し、環境経営目標を達成することが最重要任務である
店舗推進委員	・店舗責任者を補佐し、実質的な活動の推進者 店長が指名した者が担当 ・必要な場合は、部門・店舗推進委員の元に推進員を置くことが出来る
一般従業員	・環境活動の重要性を自覚し、必要な環境教育訓練を受け、環境経営方針・環境経営目標・環境経営実施計画書に基づいて、日常の環境活動に取り組む
マネジメントレビュー	・主催者:代表取締役社長 ・構成員:役員会参加メンバー ・会議目的:EMSを規定した通り適切に運用しているか、有効に機能しているか、目標の達成状況、問題点の明確化と改善の方向を示す ・開催頻度:役員会の場を利用して行なう。2回/年(5月、11月) ・記録の有無:記録を残す(「マネジメントレビュー議事録」:本社事務局作成)
環境会議	・主催者:代表取締役社長 ・構成員:役員会参加メンバー ・会議目的:環境活動に関する重要な課題がある場合に、役員会の一部として議論する ・開催頻度:1回/年 程度(必要な場合のみ) ・記録の有無:記録を残す
内部監査	・主催者:本社事務局(実施の指示) ・監査頻度:監査の実施は2年間で全店舗を行なう ・構成員:営業部環境管理者、営業部推進委員、新車店舗店長 ・記録の有無:内部監査チェックリストにより記録を残す
EA21推進委員会	・主催者:本社事務局 ・構成員:本社事務局、各営業部環境管理者、各営業部推進委員 ・会議の目的:環境活動の推進、情報伝達、意見交換等 ・開催頻度:EA21担当者会議の場を利用して行なう。4回/年(6月、9月、12月、3月) ・記録:記録を残す(本社事務局作成)

環 境 経 営 方 針

《基本方針》

スバル中四国株式会社は、地域及び地球規模での環境保全の重要性を認識し、自動車及び部品の販売、整備、修理、保険業務などの事業活動に伴う環境影響をできるだけ少なくするために、環境経営システムを構築・運用し、全社一丸となって積極的に環境保全活動に取り組みます。

《行動指針》

1. 適用される環境関連法規制や当社が約束したことを守ります。
2. 環境経営目標を定めその達成に向けて活動すると共に定期的に見直し、環境パフォーマンスの継続的改善に努めます。又当社が販売・提供するサービスの環境負荷の削減を行います。
3. 具体的には、以下の事項に取り組みます。
 - ① 課題とチャンスを踏まえ、健全な職場づくり・快適な店舗づくりに努める
 - ② 省エネルギーの推進（電力使用量・自動車燃料使用量を抑える）
 - ③ 省資源（水使用量・紙使用量を抑える「森林保護等目的」）
 - ④ 廃棄物総排出量の削減とリサイクルの推進
 - ⑤ 清掃活動など、地域の環境改善への貢献
 - ⑥ 環境対策車の拡販、車両点検整備の促進
 - ⑦ サステナビリティの取組促進
 - ⑧ 一つのいのちプロジェクトの取組促進

この環境経営方針を全従業員に周知し、教育活動を推進します。

制定日 2011年11月18日

改定日 2026年 6月 1日

スバル中四国株式会社

最高責任者 **鈴木 泰介**

【5】過去の環境負荷状況

環境への負荷の自己チェックの結果、2021年度～2025年度の主な環境負荷の状況は下記の通りです。

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電気使用量		kWh	3,917,196	4,197,279	4,316,677	4,596,197	4,158,308
燃料	ガソリン	L	438,252	315,439	270,268	268,616	219,944
	灯油	L	3,783	2,958	2,925	1,612	1,500
	軽油	L	89,538	80,037	69,999	68,587	64,163
	LPG	kg	5,869	4,756	4,891	5,479	4,729
	都市ガス	m ³	2,706	2,770	3,017	3,109	未使用
二酸化炭素排出量※1		kg-CO2	3,467,080	3,307,757	2,816,364	2,796,650	1,764,210
水使用量		m ³	31,647	28,599	26,301	24,153	21,724
主な化学物質 四国スバルのみ	トルエン※2	g/台	0	-	-	-	-
	酢酸ブチル※2	g/台	110	-	-	-	-
	キシレン※2	g/台	0	-	-	-	-
	板金入庫	台	477	-	-	-	-
スバルTS1級、S級取得率		%	-	19.5	16.0	16.3	16.9
セールスSTARS1級取得率※4		%	-	-	-	-	3.7
グリーン購入※3		品目数	169	156	159	172	-
点検バック付保率	新車時付保	%	86.4	87.6	88.2	89.7	90.9
	車検時付保	%	66.2	70.8	73.5	75.4	77.7
セーフティチェック		台	50,328	49,888	49,081	47,387	46,362
エコタイヤ販売比率※3		%	54.2	56.8	55.1	58.7	-
産業廃棄物 発生量		t	1,508	1,479	1,372	1,305	1,242
産業廃棄物 資源化・熱回収量		t	1,240	1,214	1,129	964	1,051
産業廃棄物 最終処分量		t	268.25	265.00	242.64	202.56	190.98
1億円あたり	二酸化炭素排出量	kg-CO2/億円	10,935	9,984	7,842	7,473	4,553
	水使用量	m ³ /億円	100	86	73	65	56
	産業廃棄物最終処分量	t/億円	0.85	0.80	0.68	0.91	0.49
売上高		億円	317.07	331.30	359.15	374.24	387.51

【6】環境目標 ～2022年度、2023・2024年度、2025年度

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
環境目標（削減率）			2017年度 (基準年度)比 2%削減	2017年度 (基準年度)比 2.5%削減	電気：2022年度実績 燃料・水：2019年度比 0.5%削減	電気：2022年度比0.5% 燃料：2019年度比1.0% 水：2019年度比1.0%	電気・燃料・水 2024年度実績
電気使用量		kWh	4,448,269	4,425,574	4,197,279	4,176,293	4,282,848
燃料	ガソリン	L	657,683	654,327	591,552	588,579	248,388
	灯油	L	6,838	6,803	3,538	3,520	1,612
	軽油	L	135,961	135,267	127,832	127,190	65,525
	LPG	kg	8,837	8,791	7,244	7,207	5,447
	都市ガス	m ³	3,561	3,543	2,061	2,050	未使用
二酸化炭素排出量 ※1		kg-CO2	4,412,485	4,389,973	3,656,101	3,621,912	2,681,423
水使用量		m ³	40,279	40,073	38,589	38,395	22,390
主な化学物質 四国スバルのみ	トルエン ※2	g/台	76.7	0.0			
	酢酸ブチル ※2	g/台	26.1	0.0			
	キシレン ※2	g/台	86.1	0.0			
スバルTS1級、S級取得率		%		16.0	16.5	17.0	16.3
セールスSTARS1級取得率※4		%					3.0
グリーン購入※3		品目数	172	178	178	180	
点検バック付保率	新車時付保	%	88.8	89.8	89.8	89.4	88.9
	車検時付保	%	64.8	70.2	70.2	71.9	73.3
セーフティチェック		台	44,517	44,734	44,734	45,140	43,979
産業廃棄物			現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する
1億円あたり	二酸化炭素排出量	kg-CO2/億円	9,423	9,374	11,046	10,980	7,473
	水使用量	m ³ /億円	86	85	99	98	65

備考） ※1 購買電力の二酸化炭素排出係数
・～2022年度：中国電力、四国電力の2009年度排出係数0.63と0.41の6社平均値から算出した「0.557」を使用。
・2023年度：「中国電力：0.536」「四国電力：0.528」を使用。中国電力：再エネ特約プレミアムの排出係数(0.000)も導入。
・2024年度、2025年度：「中国電力：0.520」「四国電力：0.464」を使用。中国電力：再エネ特約プレミアムの排出係数(0.000)も導入。
※2 四国スバルの板金工場閉鎖（2021年度12月）に伴い、中四国スバルグループで化学物質の排出がなくなったため目標は0としました。
※3 近年は概ね目標達成できているため、2025年度から目標対象から除外しましたが、取り組みは継続します。
※4 2025年度から目標対象に設定しました。

【7】主要な環境経営計画の内容

環境負荷低減に資する製品への取り組み

- ①環境対策車の拡販（エコカー減税対象車、ハイブリッド車、EV車）
- ②新車時、車検時の点検パック付保率増加
- ③セーフティチェック実施台数の増加
 - ・販売、提供するサービスによる環境負荷低減（排気ガスのクリーン化促進）
- ④従業員のレベルアップ（メカニックの技術力、セールススタッフの提案力の向上）
 - ・テクニカルスタッフ（サービススタッフ）、カーライフアドバイザー（セールススタッフ）のメーカー資格、上位級取得率向上

数値目標に対する取り組み

①CO2排出量の削減

《電気使用量削減》

- ・照明の適正化、採光場所ごと（お客様、従業員で線引き）
- ・節電の取組み：スイッチ部に「節電」貼り紙、昼休憩時事務所消灯
- ・ショールームオープン時間短縮、夜間PC主電源OFFを行う
- ・冷暖房の室温管理（夏季：26℃以上、冬季：23℃以下）
- ・照明の適正化：昼間明るい場所は消灯、屋外看板含む
- ・省エネタイプ機器への変換：OA機器、照明機器等

《燃料使用量削減》

- ・無駄な走行の排除、走行ルートの見直し
- ・引取、納車の極少化、効率化
- ・エコ運転の推進、エコドライブ5か条の推進
- ・キャリアカーの無駄なアイドリング排除
- ・代車の削減、効率的使用（必要最小限の台数）

②水道水の使用量の削減

- ・効率的な洗車の推進
- ・オフィスの節水活動推進（節水ラベル貼付）
- ・洗車時の配慮：洗剤使用の低減、節水ノズルの使用

③廃棄物の分別再資源化・有償化の強化、最終処分量の削減

- ・メーカースキーム、社内運用規定の遵守
- ・廃棄物処理業務の適正運用

数値目標以外への取り組み（職場環境、業務効率改善、地域貢献等）

①SDGsの取組促進

- ・スバル中四国株式会社 SDGs取り組みの考え方

企業として支持される持続的な成長

安全で楽しいクルマ社会の実現

次世代に繋がる環境保全の活動

地域・社会への貢献

全ての人たちが、活き活きと
活躍する持続可能な社会へ



②働きがいのある健全な職場づくり・快適な店舗づくり

- ・ワークライフバランスのための有給休暇取得促進、男性育休取得促進
- ・リスクマネジメント・コンプライアンス活動の推進

③本来業務の見直し

- ・効率的営業活動（商談時間短縮、活動地域）
- ・来店型店舗による効率的営業活動
- ・朝、昼、終礼の実施（進捗確認）し営業時間内に業務を終わらせる
- ・ショールームの営業時間厳守、WEBトレーニングによる商談力向上
- ・スマートボードによる工程管理（ムリ、ムダ、ムラを削減・作業時間の適正化）
- ・Garoonによる、効率化、見える化、コミュニケーション向上
- ・入庫の平準化（早期予約管理）による効率化

④店舗での社会貢献・環境保全活動の推進

- ・地域密着型店舗実現のため地域、社会への環境活動を進める

⑤環境教育・緊急事態訓練の実施

- ・年間教育計画に基づき教育訓練、緊急事態訓練を実施
- ・EA21に関連した環境教育を行い浸透を図る

⑥内部監査の実施（管理体制の強化）

- ・内部監査計画に基づき、2025～2026年度の2年間で全店舗実施
- ・店長を監査チームリーダーとして、内部監査を実施する

⑦一つのいのちプロジェクトの取組推進

《ひとのいのち、自然のいのちを守る活動をしている方たちを応援して、共に取り組む》

- ・ライフセービング協会・ライフセーバーカー支援、サポーター講習会開催・参加
- ・大山隠岐国立公園支援・イベント参加
- ・ビーチクリーン開催、参加

【8】環境目標の実績

達成率	判定
100%以上	○
90%以上100%未満	△
90%未満	×

項目		単位	2025年度				
			目標	実績	達成率	判定	
電気使用量		kWh	4,282,848	4,158,308	103.0%	○	
燃料	ガソリン	L	248,388	219,944	112.9%	○	
	灯油	L	1,612	1,500	107.5%	○	
	軽油	L	65,525	64,163	102.1%	○	
	LPG	kg	5,447	4,729	115.2%	○	
二酸化炭素排出量		kg-CO2	2,681,423	1,764,210	152.0%	○	
水使用量		m³	22,390	21,724	103.1%	○	
スパルTS1級、S級取得率※1		%	16.3	16.9	103.5%	○	
セールスSTARS1級取得率		%	3.0	3.7	123.5%	○	
点検バック付保率	新車時付保	%	88.9	90.9	102.2%	○	
	車検時付保	%	73.3	77.7	106.0%	○	
セーフティチェック台数		台	43,979	46,362	105.4%	○	
産業廃棄物	発生量	t	現在水準 の維持 (右は前 年実績)	1,305	1,242	発生量・最終 処分量共に減 少 再資源化 割合が増えた	○
	1,103			1,051			
	203			191			
1億円あたり	二酸化炭素排出量	kg-CO2/億円	7,473	4,553	164.1%	○	
	水使用量	m³/億円	65	56	115.1%	○	
	産業廃棄物最終処分量	t /億円	-	0.49	-	-	
売上高		億円	-	387.51	-	-	

備考) ◆達成率の評価は総量及び原単位指標（売り上げ1億円当り環境負荷）で行います。

◆購入電力の二酸化炭素排出係数は3種類あり、各プランの対象期間や店舗は下記を参照して下さい。

①中国電力／再エネプラン : 0.000

- ・2023年度から導入：山口営業部の高圧電力利用店舗。
- ・2025年10月、11月分から導入：広島営業部、山陰営業部、岡山営業部、東四国営業部、四国営業部の高圧電力利用店舗。
- ・2026年1月、2月分から導入：山陰営業部、岡山営業部、山口営業部の低圧電力利用店舗。

②中国電力／通常電力プラン : 0.520

- ・再エネ切り替え前まで利用：高圧電力利用店舗(山口営業部を除く)と、山陰営業部、岡山営業部、山口営業部の低圧電力利用店舗。
- ・閉店店舗で利用：山陰営業部、岡山営業部、広島営業部、山口営業部の閉店店舗。

③四国電力／通常電力プラン : 0.464

- ・閉店店舗で利用：東四国営業部、四国営業部の閉店店舗。

※1：TS：テクニカルスタッフ



主要な環境目標と達成率 2025年度（営業部別）

達成率	判定
100%以上	○
90%以上100%未満	△
90%未満	×

※主要環境目標達成率

		山陰営業部	岡山営業部	広島営業部	山口営業部	東四国営業部	四国営業部
二酸化炭素 (kg-CO2)	目標	386,528	455,419	677,539	123,006	486,669	552,261
	実績	240,685	311,158	431,687	126,388	324,537	329,756
	達成率	160.6%	146.4%	157.0%	97.3%	150.0%	167.5%
	判定	○	○	○	△	○	○
水道使用量 (m³)	目標	2,770.5	4,111.0	5,154.5	2,917.0	3,571.0	3,866.0
	実績	2,945.0	3,669.0	5,344.5	2,834.0	3,127.0	3,804.0
	達成率	94.1%	112.0%	96.4%	102.9%	114.2%	101.6%
	判定	△	○	△	○	○	○

※数値目標達成率

電気使用量 (kWh)	目標	512,436	694,150	1,043,855	593,613	686,370	752,424
	実績	504,451	653,487	1,012,455	557,673	700,378	729,864
	達成率	101.6%	106.2%	103.1%	106.4%	98.0%	103.1%
	判定	○	○	○	○	△	○
ガソリン (L)	目標	44,478	25,084	50,207	26,903	52,788	48,927
	実績	31,911	28,696	48,299	25,952	46,341	38,745
	達成率	139.4%	87.4%	104.0%	103.7%	113.9%	126.3%
	判定	○	×	○	○	○	○
灯油 (L)	目標	438	0	1,157	0	17	0
	実績	330	0	1,170	0	0	0
	達成率	132.7%	-	98.9%	-	-	-
	判定	○	-	△	-	-	-
軽油 (L)	目標	6,479	14,018	6,351	16,480	3,602	18,594
	実績	5,417	11,324	9,278	16,945	6,544	14,655
	達成率	119.6%	123.8%	68.5%	97.3%	55.0%	126.9%
	判定	○	○	×	△	×	○
LPG (kg)	目標	45.2	97.4	75.5	5,128.4	19.7	80.3
	実績	56.8	70.3	68.3	4,472.3	7.2	54.6
	達成率	79.6%	138.5%	110.5%	114.7%	272.7%	147.2%
	判定	×	○	○	○	○	○
点検パック 付保率 新車時付保 (%)	目標	88.9%	88.9%	88.9%	88.9%	88.9%	88.9%
	実績	89.8%	89.0%	92.1%	90.1%	93.6%	89.5%
	達成率	101.0%	100.1%	103.6%	101.3%	105.3%	100.7%
	判定	○	○	○	○	○	○
点検パック 付保率 車検時付保 (%)	目標	73.3%	73.3%	73.3%	73.3%	73.3%	73.3%
	実績	68.4%	81.1%	81.9%	76.4%	80.3%	74.8%
	達成率	93.3%	110.6%	111.7%	104.2%	109.5%	102.0%
	判定	△	○	○	○	○	○
セーフティ チェック (台)	目標	5,649	7,233	9,756	6,598	7,990	6,753
	実績	6,025	7,564	10,461	7,017	8,050	7,245
	達成率	106.7%	104.6%	107.2%	106.4%	100.8%	107.3%
	判定	○	○	○	○	○	○

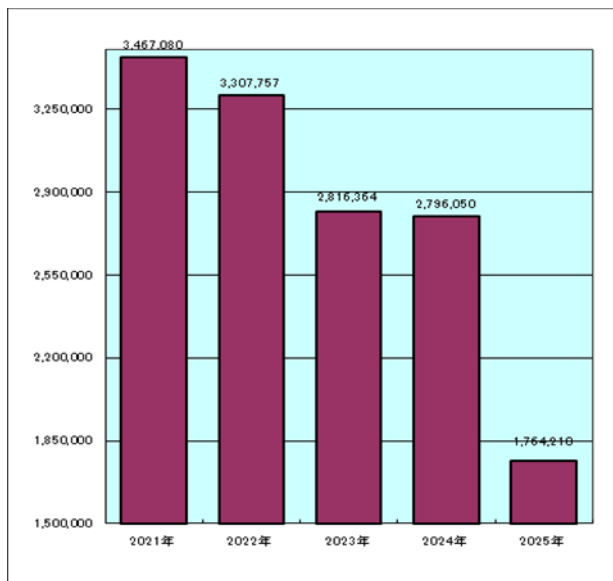
・ 本社の実績は、広島営業部の実績に含まれます。

・ 購入電力の二酸化炭素排出係数につきましては、前ページ【8】環境目標の実績の下部、「備考）」をご参照下さい。

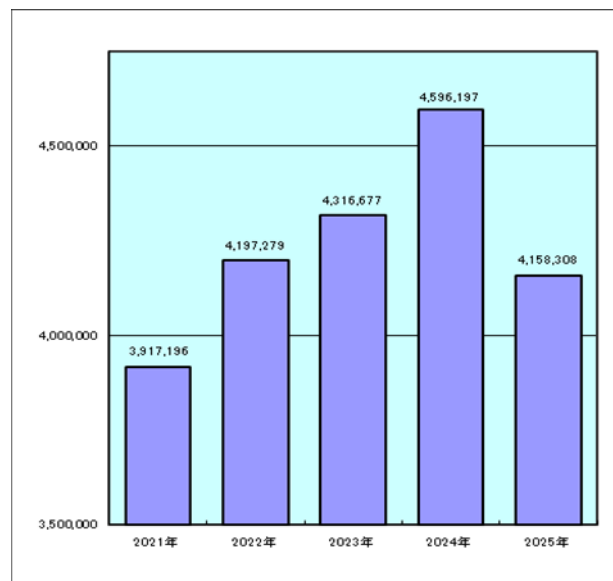
・ 都市ガスは未使用のため集計対象外です。（三原店：2024年9月末で閉店、浜田店：2025年3月末で閉店）

主要実績の推移

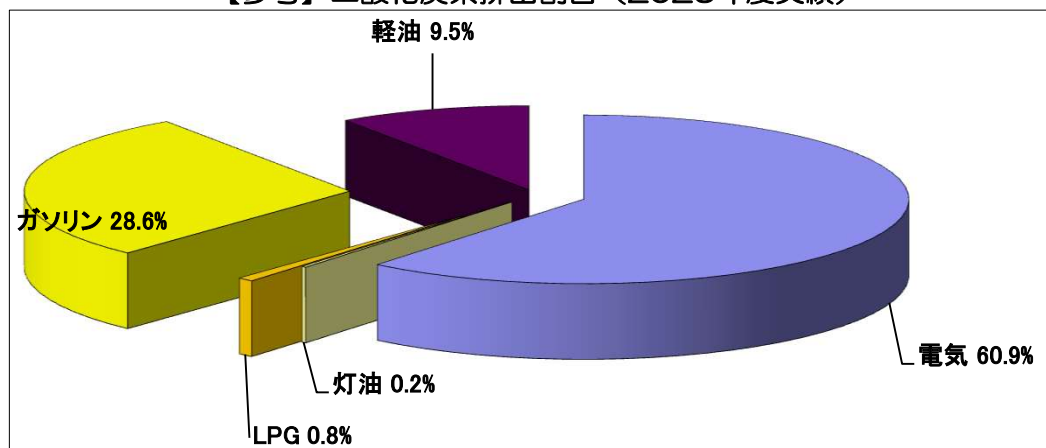
二酸化炭素排出量（単位：kg-CO₂）



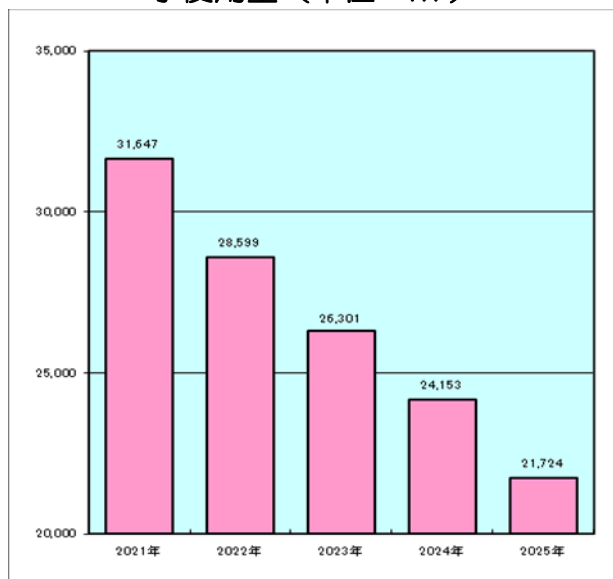
購入電力（単位：kWh）



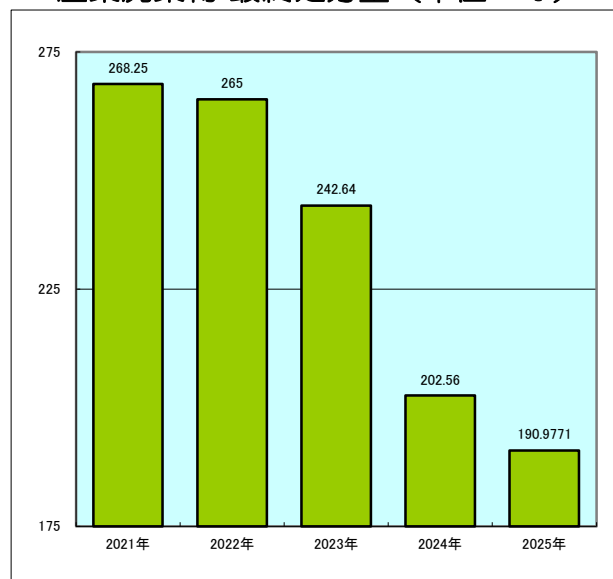
【参考】二酸化炭素排出割合（2025年度実績）



水使用量（単位：m³）



産業廃棄物 最終処分量（単位：t）



【9】環境活動計画の取り組み結果、次年度の環境目標及び環境活動計画

(1) 2025年度取り組み結果

環境負荷低減に資する製品への取り組み

①環境対策車の拡販

2025年11月に新型ソルテラの受注が開始されました。従来モデルより航続距離が伸びたことや販売価格の値下げなど大きな改善によって、以前のような充電切れの不安や高額な初期費用など、懸念事項が軽減されつつあります。S-HEV(ハイブリッド車)、BEV(バッテリー式電気自動車)、エコカー減税対象車の拡販により、環境負荷低減に貢献しています。

②新車時、車検時の点検パック付保率増加 ※目標値：2024年度全国平均

・新車時の点検パック付保率は目標88.9%に対して、90.9%の結果でした。(目標達成率102.2%)

・車検時の点検パック付保率は目標73.3%に対して、77.7%の結果でした。(目標達成率106.0%)

車検時、点検時共に2021年度から毎年実績を伸ばしています。店舗スタッフの日々の取り組みが、成果として表れています。

③セーフティチェック実施台数の増加 ※目標値：2024年度実績

・セーフティチェックの目標台数43,979台に対して、実施台数46,362台の結果でした。(目標達成率105.4%)

④従業員のレベルアップ ※目標値：2024年度実績

・TS*1/TS1級・S級取得率：目標/16.3%に対して、実績/16.9%の結果でした。(目標達成率103.5%)

・CA*2/セールスSTARS1級取得率：目標/3.0%に対して、実績/3.7%の結果でした。(目標達成率123.5%)

*1：TSはテクニカルスタッフの略 *2：CAはカーライフアドバイザーの略

数値目標に対する取り組み

①CO2排出量の削減

《燃料使用量削減》 ※目標値：2024年度実績

・ガソリン使用量：目標/248,388Lに対して、実績/219,944Lの結果でした。(目標達成率112.9%)

・灯油使用量：目標/1,612Lに対して、実績/1,500Lの結果でした。(目標達成率107.5%)

・軽油使用量：目標/65,525Lに対して、実績/64,163Lの結果でした。(目標達成率102.1%)

・LPG使用量：目標/5,447kgに対して、実績/4,729kgの結果でした。(目標達成率115.2%)

《電気使用量削減》 ※目標値：2024年度実績

・電力使用量：目標/4,282,848kWhに対して、実績/4,158,308kWhの結果でした。(目標達成率103.0%)

《CO2排出量》 ※目標値：2024年度実績

・目標/2,681,423kg-CO2に対して、実績/1,764,210kg-CO2の結果でした。(目標達成率152.0%)

2025年度は環境負荷低減に対する大きな取り組みとして、再生可能エネルギー由来の電力を全店舗に導入しました。

その結果、大幅なCO2排出量削減を図ることができたことに加え、上期に削減目標が達成できなかった「電力、軽油」についても使用量を抑えることができ、エネルギー5項目全て目標クリアの好結果となっています。

**※再エネ導入効果「電力のCO2排出量削減率/50.3%」
「全エネルギーのCO2排出量削減率/38.1%」**

	
中国電力	
広経営二第28号 2026年6月15日	
再エネ特約 <プレミアム> 加入証明書	
中国電力株式会社が提供する料金メニュー「再エネ特約<プレミアム>」に、下記のとおり、加入していることを証明します。	
記	
企業名	スバル中四国株式会社
加入 事業所名	本社
使用場所 住所	広島県広島市西区中広町1丁目3-17
適用期間	2026年4月1日～2027年3月31日
適用対象	ご使用電力量の100%
中国電力株式会社	

②水道水の使用量削減 ※目標値：2024年度実績

・水使用量：目標/22,390㎡に対して、実績/21,724㎡の結果でした。(目標達成率103.1%)

日常実践している節水の取り組みと、近年取り組んでいる効率的な洗車の推進(お客様が希望されない洗車の確認、洗車一部廃止・有料化、洗車時使用する洗剤の低減、節水ノズルの使用)が、好結果に繋がっています。

2017年度から9年連続で前年比減。2025年度は2016年度実績(42,782㎡)の約半分まで削減しました。

③廃棄物の分別再資源化・有償化の強化、最終処分量の削減

・メーカースキーム、社内運用規定の遵守

《メーカースキーム》

特定の廃棄物(廃油、バッテリー、金属類、汚泥(油水分離槽清掃時)、クーラント、オイルエレメント、タイヤ、パンク修理剤、バンパー)は、メーカーのゼロエミッションスキームに則り適切に運用しています。

《社内運用規定》

スバル中四国の新たな取り組みとして、2025年度から「ツナギ(メカニックユニフォーム)*1」と「フロアマット」のリサイクル運用を開始しました。

ツナギ⇒自動車内装材(断熱材・吸音材)へマテリアルリサイクル(材料リサイクル)されています。

フロアマット⇒燃料化されサーマルリサイクル(熱回収)されています。

*1：上期のみ、シャツ・事務服の回収有り。シャツ・事務服が廃止されたため、今後はツナギのみの運用となる。

・廃棄物処理業務の適正運用

産業廃棄物の管理・運用に関しては、違反・指摘事項の無い適切な対応を継続して行いました。

2025年度も「産業廃棄物適正能力検定取得講習」を2026年1月に実施し、新たに27名が合格。「産業廃棄物適正管理能力検定基礎編(旧「産業廃棄物適正処理管理士3級」)の資格を取得しました。(合格者：2022年度/133名・2023年度/28名・2024年度/30名) コンプライアンス遵守の強化を図っています。

数値目標以外への取り組み

①SDGsの取組促進・CSR重点6項目 ※他項目と重複あり

スバル中四国株式会社では、次の6項目をCSRの重点的取り組みとして進めています。

- ・愛されるスバル／地域イベント・社会貢献活動への参加
- ・パートナーシップ／パートナーシップ構築宣言
- ・安心と安全／「2030年交通死亡事故ゼロ」を目指す
- ・ダイバーシティ／多様な働き方推進・人材活用
- ・環境保全／エコアクション21の取り組み
- ・リスクコンプライアンス／リスクの把握に努め、コンプライアンス遵守活動を推進

《サステナビリティ・CSR》 各エリアリンク先

本社・広島エリア



鳥取・島根エリア



岡山エリア



山口エリア



香川・徳島エリア



愛媛・高知エリア



②働きがいのある健全な職場づくり・快適な店舗づくり

2025年度の年次有給休暇取得率は、2024年度の73.5%から84.6%へ向上。
また、育児休暇も取得した従業員が男女ともに増えており、制度の認知が広がっています。

③本来業務の見直し

基盤3商品の早期予約は定着化しており、入庫の標準化に向けた取り組みを進めていくことができました。今後は時間管理・工程管理による更なる効率化に努め、残業時間の短縮や店舗の5Sに取り組んでいく。

④店舗での社会貢献・環境保全活動の推進

全店舗でエリアを拡大した地域清掃活動（ごみゼロ・クリーンDAY）を実施（5月・10月・3月）。
回収したゴミ（10, 305リットル ※45リットルゴミ袋229袋）

⑤環境教育・緊急事態訓練の実施

店舗の教育訓練・緊急事態訓練は統合による業務ひっ迫を考慮し、緊急事態訓練を下期のみの1回で計画しました。訓練は年度内に全て完了しましたが、実施遅れ・報告遅れが散見されたため、次年度はEA21業務の定着化に向けた取組を行います。

新入社員研修時に、AED講習会を実施しました。（講師：広島県ライフセービング協会 藤井理事長）

⑥内部監査の実施

2025年度は概ね計画通りに実施しました。計画／9店舗・実施／7店舗（統合による業務ひっ迫を考慮し、2026年度の実施を主とした計画としています）監査部による内部監査についても、法令違反に繋がるような大きな指摘事項・改善事項はありませんでした。軽微なものについては即時改善の確認済みですが、その後の改善継続についても確認を行っています。

⑦一つのいのちプロジェクトの取組推進

《ライフセービング協会・ライフセーバーカー支援》

今年度も日本ライフセービング協会各県協会の支援を行いました。

鳥取・島根・岡山・山口・広島・香川・徳島に加え新設された愛媛県協会へ計8台の車両を提供。

また、8月にはAEDを使ったBLS（一時救命処置）講習会を各県の代表店舗で実施し、86名のお客様が参加しました。

《大山隠岐国立公園支援》

自然公園財団鳥取支部・大山事業地へパトロールカーを提供し、公園管理のサポートを行いました。

また、社員向けワークショップ（5月）やお客様イベント（10月）を実施し、自然保護への理解と交流を深める活動を展開しました。

《ビーチクリーン開催、参加》

ビーチクリーン（河川清掃含む）を全社で5回実施。全店舗で店舗毎に地域清掃活動を実施。（5月・10月・3月）

《一つのいのちプロジェクト》 各エリアリンク先

本社・広島エリア



鳥取・島根エリア



岡山エリア



山口エリア



香川・徳島エリア



愛媛・高知エリア



各社各店舗の取り組みの様子

節電、節水をお客様にもご理解、ご協力いただくために



ブラインドで日差しを調節し節電



手順書に従った空調の温度設定



毎月の環境データを掲示



専用のケースで紙ごみの分別



油脂庫の表示



整理された油脂庫内



ビーチクリーン活動（河川清掃含む）



地域清掃活動



日本ライフセービング協会支援
(ライフセーバーカーの貸与)



日本ライフセービング協会支援
(BLSサポーター講習会)



新入社員研修



(2) 次年度の環境目標及び環境活動計画

環境目標 2025～2029年度（基準年度 2024年度実績） ※2026年度以降、店舗統合等による基準見直し有り

項目	単位	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
環境目標（削減率）		電気・燃料・水 2024年度実績	電気・燃料・水 2024年度実績-0.5%	電気・燃料・水 2024年度実績-1.0%	電気・燃料・水 2024年度実績-1.5%	電気・燃料・水 2024年度実績-2.0%
電気使用量	kWh	4,282,848	4,261,434	4,240,020	4,218,605	4,197,191
燃料						
ガソリン	L	248,388	247,146	245,904	244,662	243,420
灯油	L	1,612	1,587	1,579	1,571	1,563
軽油	L	65,525	65,197	64,870	64,542	64,215
LPG	kg	5,447	5,412	5,385	5,357	5,330
都市ガス	m ³	—	—	—	—	—
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	2,681,423	2,668,016	2,654,609	2,641,202	2,627,795
水使用量	m ³	22,390	22,190	22,079	21,967	21,856
TS1級、S級取得率 *2	%	16.3以上	16.9以上	16.9以上	16.9以上	16.9以上
セールスSTARS1級取得率	%	3.0以上	3.7以上	3.7以上	3.7以上	3.7以上
点検バック						
新車時付保	%	88.9	89.8	89.8	89.8	89.8
車検時付保	%	73.3	74.5	74.5	74.5	74.5
セーフティチェック	台	43,979	46,362	46,362	46,362	46,362
産業廃棄物		現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する	現在の水準を 極力維持する

*1 電力のCO₂排出係数は令和7年(2025年)を基準としています。単位：kg-CO₂/kWh

・中国電力(通常電力プラン)：0.520 ・中国電力(再エネプラン)：0.000 ・四国電力(通常電力プラン)：0.464

その他エネルギーのCO₂排出係数は、EcoAssist(株式会社SUBARU_環境データ集計システム)に準じています。

・ガソリン：2.29kg-CO₂/L ・灯油：2.50kg-CO₂/L ・軽油：2.62kg-CO₂/L ・LPG：2.99kg-CO₂/kg

*2 TS：テクニカルスタッフ

*3 毎年見直しあり。目標：前年度実績。

*4 毎年見直しあり。目標：前年度全国平均。

環境目標2026年度

① サステナビリティの取組促進（CSR重点6項目 ※他項目と重複目標有り）

※従来の「SDGs」から「サステナビリティ」へ表記変更します。取り組みに変更はありません。

- *愛されるスバル／地域イベント・社会貢献活動への参加
- *パートナーシップ／パートナーシップ構築宣言（価格協議等）
- *安心と安全／「2030年交通死亡事故ゼロ」を目指す
- *ダイバーシティ／多様な働き方推進・人財活用
- *環境保全／エコアクション21の取組
- *リスクコンプライアンス／リスクの把握に努め、コンプライアンス遵守活動を推進

② 働きがいのある健全な職場づくり・快適な店舗づくり

- *健康経営の取組強化
- *有給休暇取得状況の配信、低取得者への取得促進
- *リスクマネジメント研修、コンプライアンス研修の実施

③ 本来業務の見直し

- *朝・昼・終礼の実施（進捗確認）し営業時間内に業務を終わらせる
- *WEB会議やWEB商談の活用
- *ショールームの営業時間厳守
- *WEBトレーニングによる商談力向上

④ スマートボードによる工程管理（ムリ、ムダ、ムラを削減・作業時間の適正化）

- 入庫の平準化（予約管理）による効率化
- *店舗による予約管理・早期予約の取組を推進して工程管理を行う
- *一発修理の取り組み

⑤ 従業員のレベルアップ／テクニカルスタッフ TS1級、S級取得比率向上 ◆目標：前年度実績

- *研修やOJTによるメカニック技術力の向上
- *研修や勉強会の実施・STAGE学習の定着

⑥ 従業員のレベルアップ／セールススタッフ セールスSTARS1級取得比率向上 ◆目標：前年度実績

- *WEBトレーニングによる商談力向上
- *研修や勉強会の実施・STAGEの定着

⑦ 環境対策車の拡販（エコカー減税対象車、ハイブリッド車、EV車）

- *販売、提供するサービスによる環境負荷低減
- *ユーザー指導管理化（環境改善指導）環境対策車販売促進

⑧ 新車時点検パックの付保、車検時点検パックの付保 ◆目標：前年度の全国平均

- *商談時、車検時に確実な提案を行なう
- *車検7ヶ月前提案、3ヶ月前診断の入庫数を増加させ、全数提案を行なう

⑨ セーフティチェック実施台数の増加 ◆目標：前年度実績

- *WEB入庫予約の活用促進、点検入庫促進することにより排気ガスのクリーン化、環境に良い状態にする事が目的

⑩ CO2削減 ◆目標：2024年度実績－0.5%

電気、化石燃料使用量削減 ◆目標：2024年度実績－0.5%

- *照明の適正化、採光場所ごと（お客様、従業員で線引き）
- *節電の取組み：スイッチ部に「節電」貼り紙、昼休憩時事務所消灯
- *ショールームオープン時間短縮、夜間PC主電源OFFを行う
- *冷暖房の室温管理（夏季：26℃以上、冬季：23℃以下）
- *照明の適正化：昼間明るい場所は消灯、屋外看板含む
- *省エネタイプ機器への変換：OA機器、照明機器等
- *無駄な走行の排除、走行ルートの見直し
- *引取、納車の極少化、効率化
- *エコ運転の推進、エコドライブ5か条の推進
- *キャリアカーの無駄なアイドリング排除
- *代車の削減、効率的な使用（必要最小限の台数）

⑪ 水使用量削減 ◆目標：2024年度実績－0.5%

- *効率的な洗車の推進
- *オフィスの節水活動推進（節水ラベル貼付）
- *洗車時の配慮：洗剤使用の低減、節水ノズルの使用

⑫ 廃棄物処理業務の適正運用

- *廃棄物処理法順守、電子マニフェストの完全運用、紙マニフェストの適正管理
- *廃棄物保管場所の適正管理

分別再資源化、有償化の強化、最終処分量の削減

- *分別再資源化の強化（廃金属類の売却推進）
- *一般廃棄物排出量削減の取組

⑬ 廃自動車部品のリサイクルの遵守(ゼロエMISSIONSスキーム/バンパー、廃油、バッテリー、金属類)

- SBR回収スキームの遵守(廃タイヤ、廃パンク修理剤)
- *法規制、社内基準の順守
- *メーカーによるリサイクルの完全準用

⑭ 店舗での社会貢献環境保全活動の推進

- *店舗での地域清掃活動の取り組み(日常の店舗周辺清掃を除く)
- *清掃活動以外の社会貢献・環境保全活動

⑮ 教育訓練、緊急事態訓練の実施

- *年間教育計画に基づき教育を実施
- 営業部毎の内部監査を実施する・管理体制の強化
- *内部監査計画に基づき実施（2年間で全店舗実施）

⑯ 一つのいのちプロジェクトの取組推進

ひとのいのち、自然のいのちを守る活動をしている方たちを応援して、共に取り組む

- *ライフセービング協会支援
- *大山隠岐国立公園支援
- *ビーチクリーン活動

【10】環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、 違反・訴訟等の有無等

（１）適用となる主な環境関連法規

主な適用法規	遵法状況 の確認	要求事項
水質汚濁防止法	○	特定施設の届出（自動車洗浄装置の設置等）
下水道法	○	排水施設の設置義務（特定施設の設置届出）
浄化槽法	○	保守点検、清掃及び定期検査
騒音規制法	○	特定施設の設置の届出
振動規制法	○	特定施設の設置の届出
消防法	○	少量危険物貯蔵届出、危険物屋内貯蔵所
廃棄物処理法	○	廃棄物の適正処理、廃棄物処理業者との委託契約等
自動車リサイクル法	○	使用済み自動車の適正処理
化管法（P R T R法）	○	特定化学物質の排出量・移動量の把握と記録、基準以上の取扱量の行政への報告
労働安全衛生法	○	労働安全衛生法対応
フロン排出抑制法	○	第一種特定製品の簡易点検実施と記録、定期点検実施と記録

（２）違反・訴訟等

当社における環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局からの違反等の指摘や訴訟は過去５年間ありません。

（３）内部監査

2025年度は概ね計画通りに実施しました。計画／9店舗・実施／7店舗

法令違反に繋がるような大きな指摘事項・改善事項はありません。

軽微なものについては即時対応しています。



【11】代表者による全体評価と見直し

上期は削減目標未達であった「電力・軽油」を含み、下期に再生可能エネルギーを導入した効果もあり、環境目標全7項目ともクリアすることができた。今後とも温暖化対策に万全を期し、社員の働く環境を最適化することに留意しながらも、エネルギー消費量を可能な限り抑える取り組みを継続させていく。また、本業の取り組みとして環境性能の高い新しいパワーユニットである「ストロングハイブリット車」の販売を加速させていく。さらに「EV車」の販売にも力を注ぎ、「安全性能・環境性能」の高いスバル車を1台でも多く市場に投入していくことで、経営理念の実践に繋げていく。社員一人ひとりが「EA21」への積極的な取り組みを「自分事化」していくことで、この会社で働くことに「自信と誇り」を持ち、全社員で「愛されるスバルになる」ことを目指していく。

スバル中四国株式会社 代表取締役 鈴木 泰介

本社・事業本部 営業部・各県			店舗名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	工場 資格	組織 区分
本社			本社	733-0012	広島市西区中広町1-3-17	082-291-4355	082-291-6555	-	A
第1事業本部 (岡山営業部)	山陰営業部	鳥取県	山陰営業部・米子店	689-3546	米子市熊党330-3	山陰営業部：0859-27-9030	0859-39-3013	-	A
						米子店：0859-27-9000	0859-39-3011	指定	B
			CS米子	689-3546	米子市熊党53-1	0859-27-9020	0859-39-3012	-	C
		島根県	鳥取店	680-0911	鳥取市千代水1-165	0857-22-8366	0857-23-5172	指定	B
			松江店	690-0011	松江市東津田町1851-1	0852-23-2345	0852-23-2348	指定	B
	岡山営業部	岡山県	出雲店	693-0004	出雲市渡橋町420	0853-21-2674	0853-21-2678	指定	B
			営業部/岡山久米店/CS久米店	701-0144	岡山市北区久米333-1	岡山営業部：086-241-0814	086-244-0368	-	A
						岡山久米店：086-241-0811	086-241-7707	指定	B
						CS久米：086-241-0811	086-241-7707	-	C
			岡山原尾島店	703-8235	岡山市中区原尾島1-4-22	086-273-1398	086-273-9409	指定	B
			岡山藤田店	701-0221	岡山市南区藤田2090-1	086-296-5554	086-296-5584	指定	B
			倉敷中島店	710-0803	倉敷市中島1398-2	086-465-6331	086-465-6396	指定	B
			倉敷大島店	710-0047	倉敷市大島531-3	086-427-1682	086-427-1685	指定	B
第2事業本部 (広島営業部)	広島営業部	広島県	営業部	733-0012	広島市西区中広町1-3-17	082-299-6205	082-299-6255	-	A
			福山店	721-0961	福山市明神町2-18-17	084-941-2155	084-943-2619	指定	B
			尾道店	729-0141	尾道市高須町1263-2	0848-46-2340	0848-47-1099	指定	B
			東広島店/CS東広島	739-0041	東広島市西条町寺家3981-1	東広島店：082-422-2131	082-422-2249	指定	B
						CS東広島：082-422-2131	082-422-2249	-	C
			中広店	733-0025	広島市西区小河内町2-8-1	082-232-5171	082-232-5174	指定	B
			東雲店	734-0023	広島市南区東雲本町3-5-24	082-284-2265	082-284-2254	指定	B
			緑井店	731-0103	広島市安佐南区緑井6-20-10	082-877-1385	082-877-1387	指定	B
			五日市店	731-5128	広島市佐伯区五日市中央6-2-48	082-923-5800	082-923-5941	指定	B
	山口営業部	山口県	営業部/山口店/CS山口	753-0871	山口市朝田1049-1	山口営業部：083-922-2022	083-922-3115	-	A
						山口店：083-922-2274	083-922-2048	指定	B
						CS山口：083-922-2274	083-922-2048	-	C
			新下関店	751-0877	下関市秋根東町3-31	083-256-5533	083-256-5543	指定	B
			宇部店	755-0045	宇部市中央町2丁目1-1	0836-31-5551	0836-31-5549	指定	B
			周南店	745-0868	周南市南浦山町4-8	0834-32-1417	0834-32-0722	指定	B
			岩国店	740-0032	岩国市尾津町2-11-17	0827-31-8121	0827-31-8123	指定	B
第3事業本部 (東四国営業部)	東四国営業部	香川県	営業部/高松木太店	760-0080	高松市木太町2683	東四国営業部：087-861-1621	087-861-1623	-	A
			高松空港通り店	761-8082	高松市鹿角町421-5	高松木太店：087-861-3600	087-861-6018	指定	B
						087-865-5002	087-865-5488	指定	B
		徳島県	丸亀店・CS丸亀	763-0086	丸亀市飯野町西分甲491-1	丸亀店：0877-23-0245	0877-23-0249	指定	B
						CS丸亀：0877-23-0245	0877-23-0249	-	C
	四国営業部	愛媛県	論田店	770-8011	徳島市論田町大江26	088-662-1010	088-662-0731	指定	B
			徳島北店	771-1155	徳島市応神町西貞方字仁徳52-1	088-641-1800	088-641-1810	指定	B
			川内店	771-0131	徳島市川内町大松248	088-665-8200	088-665-8202	指定	B
			営業部/高岡店	791-8036	松山市高岡町463-1	四国営業部：089-972-5297	089-972-0158	-	A
						高岡店：089-972-0192	089-965-1905	指定	B
			松山インター店	791-1114	松山市井門町455-1	089-969-1151	089-969-1152	指定	B
			CS松山インター	791-1114	松山市井門町455-2	089-905-7050	089-905-3176	-	C
			新居浜店	792-0852	新居浜市東田3丁目乙8-6	0897-43-5725	0897-43-5727	指定	B
			宇和島店	798-0081	宇和島市中沢町1-5-7	0895-22-2219	0895-25-8072	指定	B
	高知県		高知桧橋通店	781-8010	高知市桧橋通4-15-7	088-832-1111	088-832-4950	指定	B
			高知東店	781-5106	高知市介良乙1060-10	088-878-7185	088-878-7186	指定	B

※CSはカースポットの略

※工場資格 指定：指定整備工場、認証：認証整備工場

※組織区分

A = オフィス業務（事務所業務）

B = オフィス業務 + 自動車販売（新車・中古車）+ 整備業務

C = オフィス業務 + 自動車販売（中古車）